

【相談から改善・解決に向けた流れの一例】

相談

課題の整理・見える化

必要なのは新規顧客開拓なのか？業務効率化なのか？など、取り組むべき課題を整理（見える化）します。

検討

取組の方向性を検討

抽出された課題に対して、どのように改善・解決へ取り組んでいくのかを相談者と一緒に検討します。

提案

改善・解決策を提案

取組の方向性に沿ったICTの利活用による改善・解決策を提案します。

実践・活用
効果検証

実践・活用 ⇒ 効果検証

提案内容に沿って、小さなところからでも、まずは実践・活用し、効果を検証します。

フォロー
アップ

効果の確認 ⇒ さらなる改善へ

実践・活用による効果・成果を確認し、新たな課題への対応とともに、さらなる改善に向け、一緒に考えていきます。

◎相談内容によって、他の相談機関（商工会議所・商工会・産業支援センターおびサポ等）と相互に連携し、課題の改善・解決に向けた支援をします。